

日七廿月二

常磐每日新聞

定価一圓二角 一月五圓 三月十五圓 半年三十圓 一年六十圓
廣告料五割 十二割 十五日 行金五割 別
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常磐毎日新聞社 電話六二〇
印刷所 常磐毎日印刷株式会社

常恒の歡喜

眞 繼 雲 山

(一)

道元禪師の御垂訓によれば生死として厭ふべきもななく、涅槃として欣ぶべしもなし、このとき初めて生死を離るゝ分ありと教へられてゐるつまり、死にたいとか生きたいとかいふのは共に人間の所作する「考へ」に外ならぬので、それは佛様の考へとは同じものではない。生とか死とかいふ問題から離れたとき、換言すればさういふ念想を掃ふた時の心もちが佛様の心もちと同じものであり、それが佛の分際だといふのである。有り難いとか喜び心とかいふのは信心の持つあらはれのすがたに違ひないが、その感謝や歡喜といふのは何等の理由もなく又人間的な意識をはなれたものであることを要する、金が出来たから有り難い景色がよいから喜ぶといふのは信心でも何んでもない、それなら貧乏や逆境の場合には怨恨となり絶望とならざることを得ぬ、境に順ふて喜怒哀樂の遷るべくは、それは人間のもつ常識であつて宗教ではない、失意にも病難にも如何なる場合にも歡喜と

感謝とを伴ひ得るものでなくては人間生活を救ひ得べき力とはならず力とならぬものは宗教として無價値だからである。

世には神佛が祈らば幸福を授けてくれる魔法師でもあるかの如く心得て朝夕、息災延命、商賣繁昌を祈願

ノート

痺れは掌でその足を逆にする

し、それを以て宗教生活だとしてゐる人がある、金が出来病気が治りて「お蔭さまで有り難い」とその御利益をたゞ喜ぶところは如何にも宗教生活らしいが反對に祈願が叶へられずに貧乏し逆境に落ち死んでゆく時には神も佛もあるものか

二明日の献立

- 【朝】佃煮：蛤つくだけ煮
- 【晝】さしみ：鮮魚さしみ
- 大根 わさび
- 【晚】すまし汁：京菜 油揚げ

といふて人並に憤恨し絶望し乃至浅ましき争ひを繰り返へしてゐる、さういふ逆境に落ちて心散亂せず、泰然自若莞爾たるを得てこそ

信心の甲斐はある、まさかの時に人並に泣くより外に藝がないとすれば宗教いふとも無力であり、無用の長物である。
左様な世俗的常識的な喜怒哀樂に囚はれず何時にても喜び、如何なる問題にも感謝し得る心もちであり得てこそ宗教は吾々人間生活の力となり意義をもつ。



夜渡る鳥

吉田 甫

○人に頼るはかなさ其の最後にも欺かれ如何に生くべき生ける屍
(或るデアナリストへ)
○幾くつにも亂れゆく心なりその何れを取らん何れを捨てん
○赤い灯青い灯に酔はん我なり心餘りにさぶしければ
○眼とぢ「あけみの唄」に聞入りてありしが何故かやがて泣きにけり我れ

斯界の權威!!!
大塚の靴
自生編上靴 六圓
學生靴 女學生半靴 五圓
紳士靴 弊店自慢の流行新形
平田町 大塚製靴部 電話七七番

北海屋の **もち銘**
名産 製米糯
右發賣致しましたから何卒多少に不拘御用命下さる様御願ひ致します
滋養豊富 味覺佳良ですから御病人の御見舞に最適品。價格低廉 萬人の御口に適しますから一般家庭の御贈答用に最適品。
平二丁目 北海屋製菓部 電話三八八番

中村齒科醫院
平町 鍛冶町七

イ白面モテド
具玩ナ議思不
大人も子供も白熱的大歡迎
ヨロヨロが來ました
世界的流行玩具 一金五錢 十錢
平驛前 いづみや玩具店

花柳病専門
木村外科醫院
入院自炊の便あり
平町五丁目橋際 電話三〇九番

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 平町田町 電話五一三番
耳鼻咽喉科 外科花柳病科 レントゲン科

吸入用酸素純度 99%
度量衡 モノサシ 体温器
マ ス 寒暖計
ハカリ
●秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番

月曜是非

公敵視する行爲

新川の改修工事も、一部の道路の土盛りと水門装置を残すのみで、完成間近となり、一方保存會の應酬りに依つて移植された櫻樹は、此の大工事の完成を悦ぶものゝ如く、其の枝振りに活力を漲らして居る。吾人は毎日に進捗する改修工程を見て同工事の竣功と共に、永遠に平町が水災より免るゝ日の一日も速やかに接近せん事を期待して止まぬ。

然るに何んぞ、町民の膏血の償ひであり、多數失業者の犠牲的努力の結晶に依る此河川に對し、今も尙ほ平然として塵埃を投ずる者がある、公德心の欠除是れより甚しきはない。如何に巨費を投じて改修すると雖も、斯かる悖德的の行爲の累積に依つて河底が淺まりゆけば、水害は依然として變りなく、常に吾人の生活を脅威して止まぬであらう。

即ち塵埃の投棄者は同工事の冒瀆者であり、水害の助成者であり、大きく云ひば町民の公敵である。塵埃を捨てる者また捨てさせる者は、自分が町民の公敵視するゝ大それた行爲を冒すものとは考へず單純な自分勝手な行動に居るに過ぎぬであらう、而しその公德に反した行爲が結局する處、此の汚名のもと、睨

まゝるのである事を知る時如何に恐るべき處行であるかを覺らねばならぬ。

尙ほ併せて此際町當局者に對し吾人の切望する處は塵埃運搬の速度を増すことである、ゴミ箱に塵埃が山積出すれば、其の處置に窮するの餘り、己むなく隠

磐城の女校

睦み勵まん あゝ姉妹

土井晚翠氏の作詞成る

磐城高等女學校にては本邦詩界の明星たる第二高等學校教授土井晚翠氏に校歌の作詞を依頼中の處左記作詞本日到着作曲を近く東都の知名の士に依頼すると

一、赤井の嶺の森しげく夏井の河の水の清きわが磐陽の學舎に心と身とを鍊りあげむ正しく強くほがらかに

築立つ前の一苦勞

磐城中平商共に卒業試験

磐城中學校及び平商業學校にては本年度卒業生に對し本日より本試験を開始したが日割及び科目は左の如くである

- △磐中(二十七日)化學 法經(二十八日)地理 修身(三月一日)歴史 漢文(三月一日)商算 修身 國語(二十八日)英語 法規(三月一日)産業 教

聯合青年總會開催

總會開催

石城郡聯合青年總會は來る三月七日平町聚樂館に於て開き豫算決算の報告をなし名士の講演會及び各會員の意見發表ありと

昨日の三人制卓球

福電が再度の優勝

第二回縣下三人制卓球大會は昨日午前九時よりマルトモホールに於て大坪、林、鈴木、三浦各氏審判の下に開催されたが出場チームは昨年優勝した福電を始め四チーム何れも腕に自信ある選手揃ひの事として夫々妙技を演じ幾度か息詰る大接戦を展開したが戦績は左の如く再び榮ある優勝旗は福電の獲得する所となり平税

Table with 2 columns: Team, Score. Rows include 福電 (3-0), 津邊 (0-3), 浦田 (0-3), 山邊 (3-0).

中堅農民の講習

來月廿一日修了式

既報石城郡農會主催郡下中堅農民講習會は本月上旬開講以來出席者毎日六七十名を算し相當効果を擧げて明廿八日終了するが修了式は來月廿一日午前十時より團體事務所にて舉行すると

支那留學

志望三名

磐中から

本縣にては目下支那への留學生募集中であるが磐中に於ける志望者は野崎弘、石井定、三猪狩不二男の三君にて採用の曉は毎月五十五圓宛支給され東亞同文會の經營に係る上海の東亞同文書院に入學するものである

石城郷軍

役員會開く

石城在郷軍人聯合分會にては來る三月一日午後一時より

各項を申合せたと

一、運動具腰掛を休み時間には紙屑があつたら見つけ次第直ぐ片付け

一、ごみ箱は何時でもきれいにしておく事

赤井養蠶改選

郡赤井養蠶實行組合では去る廿五日午後一時より組合長方で役員會を開き幹部役員改選の選舉日取其他に就いて打合をなした

小川水利總會

郡小川水利組合では來月七日午前十時より團體事務所樓上に於て組合總會を開

き豫算決算並に事業報告等をなすと

平町人事

△立町九一 清原一氏二五 栃木縣宇都宮市池上町二 九八四 小駒セイ二四

△平窪村大字幕ノ内宇高田 五 太田英雄氏二八 細 屋町五六 水竹シゲ二一

吉田眼科病院 平町星町、電話六八番

磐城共濟病院案内 院長 醫學博士 石山謙 院務 醫學博士 石山謙 住宅(電話一二四番)

磐城共濟會 診療時刻午前八時より午後五時迄 但急患は此の限りに非ず

多門師團長!

來平期日繰上げ

來月七日偉容を驛頭に

既報多門第二師團長の來平は來月十五日の豫定であつたが凱旋早々事務多忙の爲め期日を七日に繰上げる旨の通牒があつた爲め明廿八日午後七時より町役場會議室に關係者相寄り師團長歡迎の準備打合せを開く事に

なつたが當日は所報の通り郡下出身兵の臨時忠魂祭を舉行終つて第二小學校講堂にて歡迎會を催し次いで第一小學校庭に同師團長の講演會が行はれる豫定である

病院荒しが

平署で豪語

各縣に亘る餘罪

既報去る十九日磐城共濟病院事務室より現金一圓餘を窃取して平署に逮捕された千葉市北道生れ窃盜前科一犯増淵金次郎(○)の餘罪を平署で取調ると同人は去月廿五日静岡縣沼津市大平病院事務室より現金四十三圓及び時價三十圓の指輪同く

又々龜裂!

刻々危険迫る

湯本の傾城トンネル

石城郡湯本級兩隣間の傾城トンネルは先年大龜裂を生じ巨費を投じて天井の切抜

及び内部の補装等に依つて一時危険状態をのがれて居たが最近再び各所に小龜裂

患者の一家に

同情の餘り

新妻眼科醫の

事件結末を告ぐ

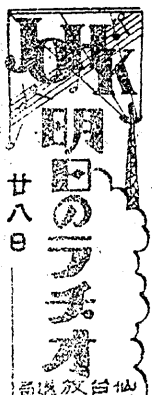
平町田町明雲堂眼科院長新妻幸之助氏が健康保険に關し小林檢事の

取調へ

既記の如くであるが右は事實相違の点あり一般の誤解を招く恐れがあるからその真相を發表すれば石城郡赤井村福島炭礦坑夫の三浦平八が兩眼全く失明の重症を負ひ入院加療中一日僅か六十錢の給與のみにて生活に窮しつゝある實情に同情の餘り

同人の

家族が看護に當れる看護料を縣協會に請求したのであつたが健康保険の規定では家族の看護は其料金を受領出來ぬ事になつて居る爲め此点が規定の違反となり取調へを受けるに至つたものであつて同醫師が患者に對する同情の



今晚は北西の風晴れ
明日も北西の風晴れ

今晚の部
▽ 六、〇〇 子供の時間
お話「星」水野良平
▽ 後八、〇〇 義太夫「戀娘」昔八丈「文樂座」

明日の部
▽ 前九、一〇 料理献立「小鯛の雑炊」松本良雄
前一〇、三〇 家庭講座「雛の節句に活ける花に就て」岡田廣山
後一〇、五〇 映畫物語
後二、〇〇 家庭大學講座「源氏物語の描く女性」池田龜鑑
後六、〇〇 子供の時間

松田良三の兩氏が去る廿四日現場視察を行つた

「實際患者に接して其の困窮の状態を餘りに明らかに知るの結果同情に耐えず看護料だけでも多く支給し度いと考へたのが私の誤りでした各方面にも御心配を相掛けて濟まないとと思つて居ります

「實際患者に接して其の困窮の状態を餘りに明らかに知るの結果同情に耐えず看護料だけでも多く支給し度いと考へたのが私の誤りでした各方面にも御心配を相掛けて濟まないとと思つて居ります

永戸消防組頭

石城郡永戸村消防組頭阿部佐平氏は今回家事の都合上辭職したので後任を嚴選せる結果藁谷信雄氏が廿四日付を以つて任命された

モテない男

カフェーで亂暴

石城郡下小川村字關場居住日雇業箱崎金一(○)は昨廿六日午後十時頃泥酔して三日目カフェーパツカスに亂入客のもてなしが悪るとして暴行をはじめ著音器戸棚等を壊した爲め平署に檢束された

豫算と決算の

委員が審議

平町豫算町會は既記の如く

- 委員が審議
荒川恒 坂本 柳下 井

上

不孝子に歸國願 石城郡内郷村字白水二〇五日雇業高橋ツル(○)の長男順吉(○)は目下東京府下大井町南濱川二〇一五製菓業鈴木商店方に働いて居るが最近母親のツルが神經痛の爲め生活に窮し再三歸國方をうながしたが一向聞き入れぬので本日平署に歸國方の説諭願があつた

平職業紹介所報告

回人を求める方

- △ 雑夫 三十才以下 尋卒 給料面談(小名濱町某)
- △ 女中 二十才以下 尋卒 月五六圓(好間村某)
- △ 染物外交員 三十六才迄 尋卒 給料面談(平町某)
- △ 農夫 五十才 年六十圓位(玉川村某)

回職を求める方

- △ 女事務員 二十三才 高女卒 平町某
- △ 土工夫 三十八才 尋卒 給料面談(平町某)
- △ 炊事婦 四十七才 給料面談(平町某)
- △ コック 二十九才 尋卒 給料面談(田村郡某)
- △ 精米所働 二十四才 尋卒 給料面談(草野村某)

磐炭健康係員

石城郡内郷村磐城炭礦健康係員組合では來月十二日組合係員の改選を同礦高坂集會所

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒 圓玉 演
近藤 紫雲 畫
佐々木 見山

第二百七十七席

勝見山に事す
筑後久留米の豪士佐々木寅之助見山は劍術の達人にてその上學識もあり殊に海外の事情に目を着けてゐます。江戸へ出ると湯町の齋藤彌九郎先生の許に滞在して若侍に劍術の教授を致す此處へ習ひに来る者は旗本の次三男又は大名の家臣、何れも年若な血の氣の多い者ばかり、寒中になると武者溜の爐に火があるとそれに寄つて暖を取る者などは無い、冬は寒いと決つてゐるが、火に手をかざす者などがある。

○『白い物が落ちて来た、この兩三日大分暖いがあるまにかこれは雪ではあるまいな』
△『雪ではない、只霰より少しやはらかいものが降つて来た。これは鶴亂であら』



○『柔弱な奴だ、これほどの寒氣に驚くやうな事では戦ひに臨んだときの役にはたぬ寒いと云つて出陣を見合せる事は出来まい昔の武士は水を割つて湯をいやし、又三伏の暑き日も焼つくが如き河原兜を枕に睡ることもあるた、なんで彼奴は冷るなど云つて火によつて暖を取るとは女のやうな奴だ』
などと悪く云つた、それゆゑ寒いと知りながらデツと堪へる、雪などが降ると庭に飛出して兩肌を脱いで駆歩く

○『イヤ鶴亂とはうまい事を申したこれが身體にあたりと熱病になるぞウーン暖い、軍中早炬燵をいたす』
と云ひながら一散に駆け廻るこれが爲にあたゝかになる名付けて中早炬燵とい

ふ、此頃の青年は活氣があまりました。わたくし共が小兒の内は江戸を経た純粹の東ッ兒は薄綿の入つた門箆に口綿の上箆それに羽織股引はうるさいと云つて穿かない無論襟巻などはしない又袂は襦袢に廣袖股引は穿きますがこれは川並と云つて竹の皮を踵に當てなければ穿くことも出来なければ脱ぐことも出さない足にピッタリ合つて居る、あれは深川木場に居る材木を扱ふ袂が穿いたものこのことも川並といふ、なんでこんな固い股引を穿くといふ

カハウソの毛皮の付いた外装を着て黒狐の帽子を冠り全身を動物で圍つてゐるこれでもまだ寒いと云つて熱海に出懸ますまことに結構な事ですこへゆくとわたくしなどは目を二ぱい受けた南向きのトタン屋根の下に陣どり行燈によつて寒さを凌ぐこれは入費がかゝりませぬ名づけて行燈生活といふどういふものかわたくしは寒さには閉口します、その代り四月の末からはニョロ／＼這ひ出すさながら蛇のやうなんにしても江戸時代の侍は柔弱になつたと云ふが一部には古武士の面影があつた齋藤彌九郎先生の道場に集まつた若い者は寒さ凌ぎに劍術を遣ひ玉のやうな汗を流し今年の冬はあたゝかいあたゝかいと云つてゐるこの中に十七八才になる少年が佐々木見山に就て一心に劍法を學ぶ、佐々木が感心したこの少年は何者かと彌九郎先生に尋ねると徳川の旗本勝麟太郎のことこれは後の海舟先生佐々木勝さんあなたは後年天下に名を成す人物だ如何にも根がよい忍耐力が強いところ實地の役に立つ劍術をお學びなさい、近頃は士氣も衰へ形のない劍術が流行する、しかしそれは一朝事あつた時の役には立ちますまい手前の劍法は形は悪くともイザと云つた時役に立つしつかりお學びなさい

に水につかつた時は自由の利く爲めダブしてゐるとそれへ水が入つて足が自由にならぬ之が若い人の中に流行した又上流世界の方々も今ほどの防寒具は被けませぬ、現代はお金さへ出せばどんな事でも出来る千圓のラッコの毛を頸に巻いて

と云はれて勝さんが……勝さんといふと友達のやう

ですが麟太郎さんも佐々木見山の劍法には敬服して一生懸命に學んださうです

目丁二町平
三井タクシ
番五八六話電

市原醫院
平町田町
電話一四四番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一〇七

一冊の代金で
御希望通りな

五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番

込次第(規則書進呈)

門專
産婦人科
花柳病科

◎入院隨意

井坂醫院
平町田町 電話五五九番

御贈答に!!!!
記念品に!!!!
諸景品に!!!!
漆器を!!!!

専門の共は 誠實勉強 親切第一 在庫豊富

是非御用命を
ドコヨリモ、ヨイシナラ、ドコヨリモ、ヤスクウ
ル、又ルモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

漆器店
共漆器店
店員募集 十三四才位 小 店員
三十才迄位 外 交 員

質流れ衣裳類 一式
御仕立御祝儀物
三丁目通り

旭屋衣裳店
電話四二五番

耳鼻咽喉科専門

入院 應需
山内醫院
平町田町七〇番地
醫學士 山内亨吉
電話六九一